

記載例

保管場所使用権原疎明書面（自認書）

**証明申請**・届出 に係る保管場所である **土地**・**建物** は、私の所有であることに間違いありません。

\* **申請者〇〇〇〇は、私の同居の子供です。**

〇 〇 〇 警察署長 殿

申請(届出)する警察署名を記入してください。

作成した日付を記入してください。

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

〒 ( 231-8403 )

住 所 横浜市中央区海岸通2丁目4番1号

日本マンション101号室

電話番号 (045) 211 局 1212 番

氏 名 神奈川 太郎

【土地・建物】

建物と一体となつて築造され、かつ築造された車庫が自己所有の場合は建物に○を付けてください。

【\*】

申請(届出)者が同居する親族の方の場合は、例にならつて作成してください。

作成時の留意点

- この書類は黒色ボールペンで記入してください。(消すことのできるボールペンは使用不可)
- この書類は、申請(届出)者の所有する土地(建物)を保管場所として使用する場合に使用し、申請(届出)書に添付する書類です。
- 申請者(届出者)が同居の親族の場合は、\*にその旨を記入してください。  
<例> 申請者が自認書作成の長男である場合・・・「申請者〇〇〇〇は、私の同居の長男です。」
- 保管場所証明申請の場合は**証明申請**に、保管場所届出の場合は**届出**に○をつけてください。
- 土地・建物については、どちらか当てはまる方(両方に当てはまる場合は両方)に○をつけてください。
- 土地(建物)が**共有の場合**は、「自認書」のほか、他の**共有者全員の承諾書**を添付してください。  
(自認書の余白に記入できる場合は、共有者全員の住所及び氏名(押印が必要)を連記することができます。)
- **土地(建物)の所有者と申請(届出)者が同一の場合**、氏名を記入し及び押印することに代えて、署名することができます。

## 保管場所使用権原疎明書面(自認書)

証明申請・届出に係る保管場所である 土地・建物 は、私の所有であることに間違いありません。

\*

警察署長 殿

年 月 日

〒

住所

.....  
.....

電話 ( )

.....

氏名

.....

- 備考 1 保管場所証明申請の場合は証明申請に、保管場所届出の場合は届出に○をつけてください。
- 2 土地・建物については、どちらか当てはまる方(両方当てはまる場合は両方)に○をつけてください。
- 3 申請者が同居の親族の場合は、\*にその旨を記載してください。
- 例 申請者が自認書作成者の長男である場合  
「申請者〇〇〇は、私の長男です。」